

国際宇宙ステーション・国際宇宙探査小委員会の審議状況について

平成26年4月23日  
文部科学省研究開発局

平成26年2月、文部科学省科学技術・学術審議会研究計画・評価分科会宇宙開発利用部会のもとに、「国際宇宙ステーション・国際宇宙探査小委員会（主査 藤崎一郎上智大学特別招聘教授）」を設置。4月22日に第1回を開催。本年6月を目途に、おおよその考え方について中間的な取りまとめを予定。

**資料1-1-1**

科学技術・学術審議会  
研究計画・評価分科会  
宇宙開発利用部会  
ISS・国際宇宙探査小委員会  
(第1回) H26.4.22

## 国際宇宙ステーション・国際宇宙探査小委員会の設置について

平成26年2月24日  
科学技術・学術審議会  
研究計画・評価分科会  
宇宙開発利用部会

### 1. 設置の目的

我が国をはじめとする国際宇宙ステーション（ISS）参加国は、ISSを2020年まで運用継続することに合意しており、2016年以降の運用の在り方については、現在、国際的な調整が進められているところである。

一方、独自に宇宙ステーションを設置し世界3番目の月面無人着陸に成功した中国のほか、インド等が積極的な宇宙開発を進めている。

このような状況の中、平成26年1月、各国から関係閣僚や宇宙機関長等が出席し国際宇宙探査フォーラム（ISEF）が開催され、ポストISSとしての国際宇宙探査の意義、重要性等に関する意見交換が行われた。この中で、米国政府は少なくとも2024年までのISSの運用延長を表明したほか、日本政府代表として出席した下村文部科学大臣は、将来の国際宇宙探査に対して主体的に貢献すること及び次回会合を日本が主催（2016年又は2017年）することを表明した。

これらを踏まえ、我が国のISSへの参加の在り方及びポストISSとしての国際宇宙探査の進め方について、文部科学省としての考え方を明確にするべく、宇宙開発利用部会運営規則第2条第1項に基づき、宇宙開発利用部会の下に国際宇宙ステーション・国際宇宙探査小委員会（以下「小委員会」という。）を設置し、様々な観点から調査検討を行う。

### 2. 調査検討事項

- (1) 我が国の2016年（平成28年）以降のISSへの参加の在り方について（2021年（平成33年）以降の運用継続への対応含む）
- (2) 我が国におけるポストISSとしての国際宇宙探査の進め方について

### 3. 設置期間

小委員会の期間は、設置が決定した日から平成27年2月14日までとする。

### 4. その他

小委員会の運営に関し必要な事項は、科学技術・学術審議会令、科学技術・学術審議会運営規則、研究計画・評価分科会運営規則及び宇宙開発利用部会運営規則によるものとする。

## 国際宇宙ステーション・国際宇宙探査小委員会委員名簿

- 阿部 晃一 東レ株式会社代表取締役専務取締役
- 古城 佳子 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授
- 角南 篤 政策研究大学院大学教授
- 知野 恵子 読売新聞東京本社編集委員
- 続橋 聡 (一社) 日本経済団体連合会産業技術本部長
- 西島 和三 持田製薬株式会社 医薬開発本部 課長、  
東北大学未来科学技術共同研究センター客員教授
- ◎藤崎 一郎 上智大学特別招聘教授
- 牧島 一夫 東京大学大学院理学系研究科教授、  
宇宙理学委員会委員長
- 向井 千秋 (独) 宇宙航空研究開発機構 特任参与
- 米本 浩一 九州工業大学大学院工学研究院  
機械知能工学研究系宇宙工学部門教授
- 渡辺 美代子 (独) 科学技術振興機構 執行役

◎：主査

○：主査代理

**資料1-5**

科学技術・学術審議会  
研究計画・評価分科会  
宇宙開発利用部会  
ISS・国際宇宙探査小委員会  
(第1回) H26. 4. 22

## 当面の進め方(案)

### 1. 主な論点

(1) 我が国の今後の国際宇宙ステーション(ISS)計画への参加の在り方(ISSの利用方針も含む)

- ・ ISS計画への参加から得られた成果の検証
  - ISS特別部会の中間とりまとめ(2010年6月)における提言に対するこれまでの取り組み
- ・ 2020年迄のISS計画への取り組み方
  - 「きぼう」利用の方針・計画(成果の明確な目標設定)

(2) 我が国の国際宇宙探査への参加の在り方

- ・ 我が国として国際宇宙探査に取り組む意義について
- ・ 宇宙機関間の議論を経て作成された国際宇宙探査ロードマップ(GER)の評価
- ・ 我が国としての国際宇宙探査に向けた基本的考え方

### 2. 日程

- 第1回 4月22日(火)10~12時
- 第2回 5月16日(金)13~15時
- 第3回 5月30日(金)10~12時
- 第4回 6月前半(予定)
- 第5回 6月後半(予定)